

**日本の禁止条約参加で核兵器廃絶の流れを加速させよう**



国連認証ＮＧＯ：**原水爆禁止日本協議会（日本原水協）**

〒113-8464　東京都文京区湯島２丁目４－４

TEL 03-5842-6031 HP: http//www.antiatom.org

E-mail antiatom55@hotmail.com

**日本政府に核兵器禁止条約の**

**署名・批准を求める署名**

**QRコード**

2021年1月22日、核兵器禁止条約が発効し、国連総会第１号決議（1946年）が原子兵器の撤廃を提起して以来、人類は初めて核兵器を違法とする国際法を手にしました。この条約は、核兵器の開発、実験、生産、製造、使用、威嚇など、核兵器のあらゆる活動を禁止しています。さらに核兵器の使用を前提とする「核の傘」も禁じています。

条約は、国連と非核国政府、被爆者をはじめ、非核平和を求める私たち市民社会が力を合わせて実現した素晴らしい条約です。

しかし、日本政府は6年連続で核兵器禁止条約促進の国連決議に反対票を投じるなど、条約に背を向けています。もし日本が条約に参加
すれば、平和を求める国際社会の期待に応え、高い信頼を得て、核兵器廃絶の流れに勢いを与えます。
北東アジアでの「核」対「核」の悪循環を断ち切り、核兵器による破滅の危険を取り除くことにもつながります。「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」にご協力ください。（2024・4・6）

**世界の平和を脅かしているのは核保有国**

ロシアによるウクライナ侵略、イスラエルによるパレスチナ・ガザ自治区へのジェノサイド（集団殺戮）が止まりません。ロシアは隣国ベラルーシに戦術核兵器を配備し、イスラエルの閣僚はガザ地区に核爆弾を投下するべきかを問われた際に「選択肢のひとつだ」と述べました。どちらの国も、核兵器を相手に使うと威嚇しています。核保有国は「核兵器で平和と安全を守る」と言っていますが、核兵器の存在自体が平和と安全を脅かしています。

核兵器禁止条約 日本こそ参加を！

核兵器禁止条約に参加する日本の実現を！

「核兵器のない世界」で平和と安全を実現しよう